

教室だより

〒952-1209 佐渡市千種丙 178 番地 1

TEL : 0259 (63) 4156 (直) 4115 (代) FAX : 4117

http://kanai-es.sado.ed.jp E-mail : skotoba@sado.ed.jp

佐渡市立金井小学校
佐渡ことば・こころの教室
令和元年11月22日

第 861 号



先日、50周年記念事業が行われました。御参加くださいました皆様、ありがとうございました。皆様にお祝いしていただき、子どもや保護者の期待に応えられる佐渡ことば・こころの教室でありたいという思いを新たにしました。



鼻血の原因と対応

佐渡総合病院 耳鼻咽喉科
医長 佐藤 浩史

鼻血は鼻の粘膜や血管が傷つくことによって起こる出血であり、約90%が鼻の入り口から1cmほどのところにある「キーゼルバツハ部位」と呼ばれる場所からの出血です。キーゼルバツハ部位は粘膜が薄く、毛細血管も集中しているため、わずかな刺激でも出血してしまいます。子どもの鼻血はほとんどがこの部位からで、多くは鼻ほじりや鼻こすりなどにより粘膜が傷つくことが原因です。また、風邪やアレルギー性鼻炎などがあると鼻の粘膜が弱くなるため、鼻血が出やすくなっており、アレルギーに対する治療で改善できる場合があります。

鼻血の対処法は、①前かがみの姿勢、②のどに回った血液は吐き出す、③鼻翼（小鼻、鼻の柔らかい場所）を圧迫、④圧迫したまま10～15分程度安静にする、の4つです。「上を向く」、「首の後ろを叩く」、「鼻の上の方を抑える」は迷信であり、止血効果は無いので止めましょう。適切な方法でも止血しない場合は、近くの耳鼻咽喉科へ相談し、診察を受けましょう。



まず『こころ』…

共感できる人になりたい

「Aさんの中学卒業後が心配だなあ。」と言ったら、しばらく口をきいてくれなくなった生徒がいました。ふだんニコニコ顔で話をしてくれていたのに…。今思えば、わたしのこの言葉は『卒業後の見通しがもてなくてつらい』というピンッと張りつめたAさんの心を傷つけるものだったのだと思います。

また、「Bさんは人の話をよく聞いて素直に取り組むねえ。」と言ったら「どうせ自分は能力が低いから何でも人の言うことを素直にきくしかないんですよ。」と本音を打ち明けてくれました。素直に意欲的に取り組んでいたBさんの心がこんなにも傷ついていたことに気づきませんでした。

ことば・こころの教室開設50周年。改めて『こころ』がついている重みを感じます。「〇〇した方がいい」と指導をする前に、まず「大変だったねえ」「つらかったねえ」等と共感することが大切なのだと思います。本当にその子の気持ちが分かっているとは限りません。それでも、共に心に寄り添えるそういう人になりたいです。（萩野）



開設50周年～ことば



11月16日(土)に、佐渡ことば・ころろの教室開設50周年記念式典・記念講演会が行われました。多数の参加者の皆様にお集まりいただき、盛大に式典と講演会が行われました。

記念式典では、佐渡市副市長 藤木則夫様、佐渡総合病院副院長 岡崎 実様をはじめ、多数の御来賓の方々が御列席くださいました。たくさんの方から御参加いただき、開設50年にふさわしい、とても華々しい式典となりました。

記念講演会は、お二人の講師が担当してくださいました。

まず、金澤翔子様から席上揮毫(せきじょうきごう)をしていただきました。翔子様は、御自身の腕の長さほどもある筆を使い、「飛翔」という字を揮毫してくださいました。合掌したのち、静寂の中、ステージで行われる翔子様の揮毫に会場全体が釘付けになりました。

次に、翔子様のお母様、金澤泰子様が『ダウン症の子どもを育てて学んだこと～天使がこの世に降り立てば～』との演題で講演してくださいました。胸に秘めた翔子様への思いや葛藤など、経験から語られる言葉の一つ一つが胸に染み入ってきました。



翔子様の席上揮毫



完成した「飛翔」

最後には、翔様が好きだというダンスを見せてくださいました。席上揮毫のときとは違う表情の翔子様のダンスに、会場の皆さんは手拍子で応えました。

またインタビュー映像においては、歴代担当者から開設に至るまでの苦労やことば・ころろの教室への思いを語っていただきました。佐渡ことば・ころろの教室の前身「佐渡・ことばの教室」は、開設当時、全国的にも先進的な取り組みでした。子どもや保護者の思いに応えたいという一心の思いで教室を運営されてきた諸先輩方、またそれを支えてくださった子どもやその保護者、地域の方々には頭が下がる思いがしました。

アトラクションでは、ことば・ころろの教室の卒業生たちが『世界に一つだけの花』を手話付きで発表しました。本番まで何度も練習を重ね、本番では最高のパフォーマンスを見せてくれました。会場の皆様と一体になった大変すばらしいパフォーマンスでした。

式典後には、祝賀会が行われました。歴代担当者、歴代親の会会長や親の会の役員の方々などが参加くださり、50年の思い出話に花が咲きました。

当日、参加された皆様、またこれまでたくさんの御支援や御協力くださった皆様、子どもたち、保護者の皆様、地域の皆様など50周年に御尽力いただいた皆様に感謝いたします。



卒業生によるアトラクション



祝賀会万歳
計良益夫 様
(初代教室担当)